

シャワートイレ 水圧の上げ方

① リモコン操作で「強」の強さを1段階上げる方法

* 機種によって可/不可があり、また機種によって操作方法が違います。

シャワートイレ シリーズ

● PASSO は調整機能なし

● Kシリーズ

注. Kシリーズはもともと勢いの強い機種の為、設定は逆に「弱」を更に弱める設定となっています。

* 「強」を更に強める設定はありません。

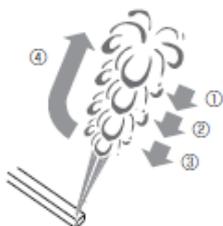
『取扱い説明書 P24』

洗浄強さをさらに弱くしたい方のために

おしり洗浄を「LOW」にしてもまだ強いと思われる方は下記のように調節してください。

■調節方法

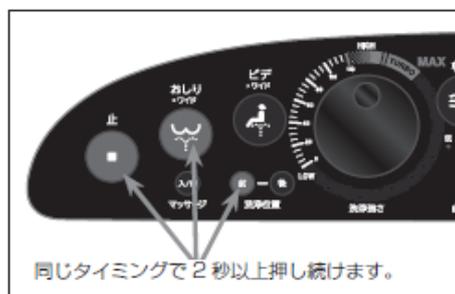
- 止スイッチとおしりスイッチ、洗浄位置の前スイッチの3個を同じタイミングで2秒以上押し続けます。セット完了時、「ピッ」という音が鳴り、1段階弱くなります。弱くする設定は3段階ありますのでお好みの強さに調節してください。



押すたびに洗浄強さが1段階ずつ弱くなり、4回押すと元に戻ります。

- 元に戻す場合は再度、止スイッチとおしりスイッチ、洗浄位置の前スイッチを同じタイミングで2秒以上押し続ける操作を繰り返します。合計4回目に元に戻ります。

※ 一段階弱くした場合は3回操作し、二段階弱くした場合は2回操作すると元の洗浄強さに戻ります。操作のたびに「ピッ」という音が鳴ります。



同じタイミングで2秒以上押し続けます。

※ 水圧の低い所では、最弱の設定にするとシャワーが届かないことがありますのでご注意ください。

●KAシリーズ

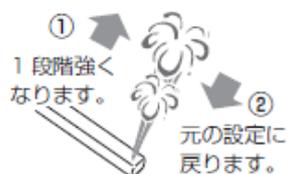
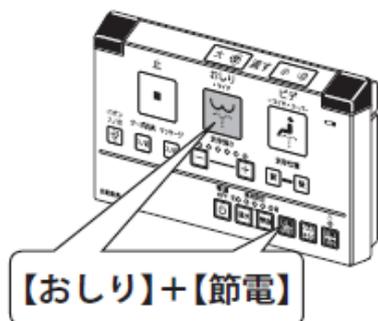
『取扱い説明書 P23』

洗浄強さをさらに強くする

おしり洗浄の洗浄強さ「強」を、さらに1段階強くすることができます。お買い上げ時は設定されていません。

【おしり】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、本体表示部の電源ランプが1回点滅します。



【注意】

●洗浄強さを強くした場合、お湯切れが早くなります。

元の設定に戻すとき

【おしり】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、本体表示部の電源ランプが2回点滅します。

23

●KBシリーズ

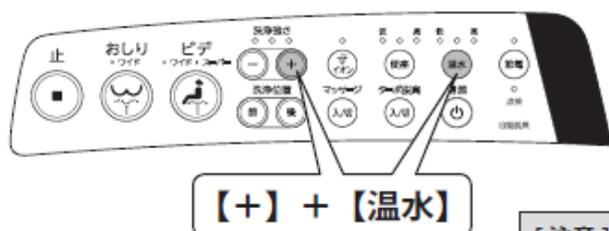
『取扱い説明書 P23』

洗浄強さをさらに強くする

おしり洗浄の洗浄強さ「強」を、さらに1段階強くすることができます。お買い上げ時は設定されていません。

洗浄強さ【+】と【温水】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に1回点滅します。



【注意】

●洗浄強さを強くした場合、お湯切れが早くなります。

元の設定に戻すとき

洗浄強さ【+】と【温水】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、すべての表示ランプが同時に2回点滅します。

23

機能部一体シリーズ

- プレアスLS・HS、アメージュZA
『取扱い説明書 P26』

お好みの設定に

各種の設定を変更することができます。
操作方法のボタンを同じタイミングで2秒以上押すことで設定を「入」にすることができます。

	機能説明	操作方法
フルオート便座 開閉モード変更	フルオート便座の設定を便座・便フタ同時に開くように変更できます。	【止】 + 【便座開/閉】
フルオート便座 検知時間変更	便フタをリモコンまたは、手で閉めた後、再度人体検知センサーが働き便フタが開くまでの時間を変更できます。 初期設定 → 15秒 → 20秒 → 30秒 → 5秒	洗浄位置【前】 + 流す【大】
自動脱臭	自動で脱臭が動作しなくなります。	【止】 + 【ビデ】
便座ヒーター オートOFF	便座に座ると自動で便座ヒーターが「切」になり、低温ヤケドがおこりにくくなります。	【ビデ】 + 【マッサージ】
青ライト	鉢内除菌の青ライトを消すことができます。	【節電】 + 【ビデ】
洗浄強さを さらに強くする	シャワーの洗浄強さ「強」を、さらに1段階強くすることができます。	【おしり】 + 【節電】
便器洗浄の 開始時間を変更 する	フルオート便器洗浄の、立ち上がってから自動的に便器洗浄を開始する時間を切り替えることができます。 ※同じ操作をするたびに、開始時間が、6秒→10秒→15秒→2秒→6秒…の順に切り替わります。(下図参照) 初期設定 → 6秒 → 10秒 → 15秒 → 2秒	【止】 + 【ノズルそうじ】

※設定が「入」になると電源表示が1回、「切」または、お買い上げ時の設定に戻ると2回点滅します。

元の設定に戻すときは、もう1度、操作方法ボタンを同じタイミングで2秒以上押す

便利な使い方

- リフォル・フロートトイレ は調整機能なし
- サティスG・S は調整機能なし

② ストレーナーを掃除する方法

こちらの方法はストレーナーにゴミが付着する約2年後に対処する方法です。
但し、新規取り替えた際も給水管に溜まっていたゴミ等が付着する可能性があります。

シャワーが弱くなったら

長期間使用して便器洗浄やシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。(目安としては2年に1回程度です。)

ストレーナーのお掃除のしかた

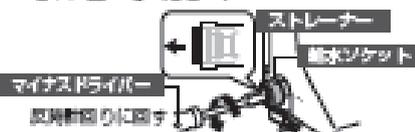
①「止水栓」を閉めて、給水を止める

※止水栓は調節されているので、元の位置(どのくらい回したか)を覚えておいてください。



②本体向かって左下の給水ソケットを手で支えながら、中央にある「ストレーナー」を工具で回して外す

※このとき少量の水がこぼれますので、洗面器などを下に置いてください。



※ストレーナーを外す際、給水ソケットも回転しますが、これは構造上によるもので、故障ではありません。

【注意】

●ストレーナーを外す際は、給水ホースにキズを付けないように注意してください。

③「ストレーナー」や「Oリング」に付いているゴミを水洗いして完全に取除く



④給水ソケットを手で支えながら、「ストレーナー」を工具で確実に締め付ける

※ストレーナーの取付部分に段差がなくなるまで締め付けます。



【取付時の注意】

●ストレーナーを外して水洗いした場合は、しっかりとハマっていることを確認してください。

⑤「止水栓」を元の位置まで開く



⑥止水栓部から水漏れしていないか確認する

⚠注意



指示実行

- ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、段差がないようにしっかり締める。
- ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがOリングに付着していないことを確認する。
※Oリングにゴミが付着していると、漏水し室内漏水の原因となります。

■ストレーナーの汚れがひどい場合は

ストレーナーをおじ筒と網筒を外し、水洗いしてください。

- ※Oリングにキズを付けないように注意してください。Oリングが切れたり、キズが付いたりすると漏水します。
- ※網筒や網などで、網にキズを付けないよう注意してください。
- ※網が壊れるとゴミが侵入し故障の原因となります。

